

大分県大分市立上野ヶ丘中学校

(概要)

- ・ 児童生徒数（クラス数）：469名（14クラス）
- ・ 構造・階・面積・事業費：R造、3階建て、6,373㎡、10億円
- ・ エコスクールの事業タイプ：省エネルギー・省資源型、自然共生型、木材利用型
- ・ 整備期間：（検討期間：H17.4～H18.3、工事時期・期間 H18.9～H19.9）
- ・ 要旨
中水（雨水）利用散水設備やセンサー付照明設備等を整備することで、省エネルギー・省資源化を図ると共に、木材利用を積極的に行い温かみのある学校教育環境の実現を図る。

(エコスクール化の内容)



○省資源・省エネルギー化を図るために雨水の貯蔵を行い、グラウンド・屋上緑化の散水に利用



○内装を木質化することにより、温かみのある学校教育環境の実現を図る。なお、使用している木材は県産材となっている

◎その他の内容

- ・ 屋上緑化
- ・ センサー付照明

○省資源・省エネルギー化を図るために太陽光パネルを供えた防犯灯5基・屋外時計を整備



(エコスクール化の効果)

○屋上緑化・グラウンドへの散水に雨水を利用することや、教室の照明に昼光センサーを付ける、トイレの照明に人感センサーを付けるといったことにより水道・電気代の節約が図られている。



(環境・エネルギー教育への活用)

○社会科、技術・家庭科、総合学習の各教科の中において、さまざまなテーマの下で中水（雨水）利用・屋上緑化や環境負荷の少ない県産材ヒノキ等の木材内装を利用した施設を取り上げ、校舎を生きた教材として考察させることにより、環境問題や地域産業への関心を高める教育の推進に役立っている。

